

平成23年12月13日

各位

株式会社 池田泉州銀行

**平成23年度 ニュービジネス助成金  
“地域起こし” 優秀賞 4プラン・同奨励賞 8プラン 採択！**

株式会社池田泉州銀行（頭取兼 CEO：服部 盛隆）では、地域起こし策の一環として、平成15年4月から、新規性、独創性に富む技術やビジネスプランを有する企業・起業家の発掘・支援を目指した「ニュービジネス助成金」をスタートし、京阪神の企業や起業家に広く認知され、定着してまいりました。

以来、今回を含む**全12回で1,269件**にもものぼるビジネスプランの応募をいただいております。

本年度は、大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県にわたる幅広い地域および幅広い分野から、**115プラン**の応募があり、新規性、独創性あふれるプランの中から、産学官連携（大阪大学、神戸大学、関西学院大学、独立行政法人産業技術総合研究所、株式会社日本政策投資銀行等）による『ニュービジネス目利き委員会』での評価・審査を経て、本日“地域起こし”優秀賞・同奨励賞を決定いたしました。なお今回は“地域起こし”大賞については、「該当なし」との結果となりました。

受賞された企業の技術・ビジネスプランに対しては、「今回も高いレベル」との各審査委員の評価であり、“地域起こし”大賞「該当なし」との結果については、大賞候補となった“地域起こし”優秀賞プランのいずれも「甲乙つけ難い」との評価でした。

今回の決定を含め、**表彰企業の総数は129社、助成金の総額は9千万円を超える規模**になりました。

**“地域起こし”優秀賞（4プラン）、同奨励賞（8プラン）**は別紙の通りです。

本日、「ビジネス・エンカレッジ・フェア2011」の会場（大阪国際会議場）において、“地域起こし”優秀賞・同奨励賞のプランを展示するとともに、各賞の授賞式を執り行います。

**ニュービジネス助成金について**

池田泉州銀行は平成15年4月、地元経済の活性化に貢献すべく、研究開発型事業・ニュービジネス事業への積極的な支援・育成を目指した、“地域起こし”制度の一環として創設いたしました。

近畿の金融機関として初めて、**新規性・独創性ある技術やビジネスプラン**を一般から公募し、産学官連携の「ニュービジネス目利き委員会」による**新規性・独創性・市場性・将来性等**の総合評価をとおして、優秀なプランに対し**“地域起こし”大賞300万円**を最高に、**年間12プラン**を目途に、**総額1,000万円程度**をお贈りしています。

(別紙)

【“地域起こし”優秀賞(4プラン)各100万円】

企業名	プラン名
関西工事測量 株式会社 (大阪府箕面市) 代表取締役 中庭 和秀	バーム搭載トータルステーション “TRINOS”の開発
ダイワタオル協同組合 (大阪府泉佐野市) 理事長 重里 豊彦	開発に成功した綿 100%繊維への防炎加工を 活用し、タオル他アパレル・寝装品等への 加工技術の開発
株式会社プロジェ・ジャパン (大阪府大阪市中央区) 代表取締役社長 片岡 嵩	多種類対応消臭機能付合成皮革加工技術の 開発・加工製品の販売
株式会社リンク (大阪府大阪市中央区) 代表取締役 南谷 浩	第5世代需要予測型自動発注システム SINOPS-R

【“地域起こし”奨励賞（8プラン）各50万円】

企業名	プラン名
アイアンドティテック株式会社 （兵庫県尼崎市） 代表取締役社長 石野 連信郎	国内外リテール市場への 次世代盗難防止システムの商品化
アイ' エムセップ株式会社 （京都府京都市下京区） 代表取締役 伊藤 靖彦	溶融塩電気化学プロセスをコア技術とする 環境・エネルギー材料の開発
株式会社アイトロニクス （兵庫県西宮市） 代表取締役 藤本 一郎	卓上小型軽量 CNC 放電加工機の製造販売
茨木工業株式会社 （大阪府茨木市） 代表取締役社長 豊留 永久	航空機用熱可塑樹脂複合材部品の 成形技術の開発
合同インキ株式会社 （大阪府大阪市生野区） 代表取締役 坪井 良平	偽造防止効果のある特殊インキ
株式会社 TES ニューエナジー （大阪府池田市） 代表取締役 藤田 和博	発電コンロの製品開発
マイクロ波化学株式会社 〔旧社名：マイクロ波環境化学株式会社〕 （大阪府茨木市） 代表取締役社長 吉野 巖	工業廃油を原料とした化成品の製造販売事業 -グリーンプロセスの展開
有限会社マイテック （兵庫県神戸市中央区） 代表取締役 長谷川 幸子	量子結晶バイオチップ抗原抗体反応による 疾病マーカー分子の超高感度検出

【ニュービジネス助成金 応募件数・受賞件数の推移について】

参 考

	第1回 (15年上期)	第2回 (15年下期)	第3回 (16年上期)	第4回 (16年下期)	第5回 (17年上期)	第6回 (17年下期)	第7回 (18年)	第8回 (19年)	第9回 (20年)
応募件数	86件	72件	84件	62件	87件	48件	167件	116件	156件
受賞件数	10件	10件	10件	10件	10件	5件	13件	12件	12件

	第10回 (21年)	第11回 (22年)	第12回 (23年)	合計
応募件数	132件	144件	115件	1,269件
受賞件数	12件	13件	12件	129件

※第7回（平成18年度）より年1回募集

【第12回 ニュービジネス助成金公募結果について】

分野別内訳		
IT・情報通信関連	21件	18%
ナノテク・製造技術関連	32件	28%
エコ・環境・バイオ関連	12件	10%
医療・福祉関係	9件	8%
その他	41件	36%
合計	115件	100%

地域別		
大阪府	72件	62%
(内大阪市)	35件	30%
兵庫県	25件	22%
京都府	17件	15%
和歌山県	1件	1%
合計	115件	100%

企業・個人		
企業	100件	87%
個人	15件	13%
合計	115件	100%